

Managed Symantec Enterprise Protection 12.1に含まれるAMP for Endpoint Windows Connectorの除外

内容

概要

[Managed Symantec Enterprise Protection 12.1に含まれるAMP for Endpoint Windows Connectorの除外](#)

概要

AMP for Endpoints Connectorとウイルス対策ソフトウェアまたはその他のセキュリティソフトウェアとの競合を防ぐには、除外を作成して、ウイルス対策ソフトウェアがAMP for Endpoints Connectorディレクトリをスキャンしないようにする必要があります。

Managed Symantec Enterprise Protection 12.1に含まれるAMP for Endpoint Windows Connectorの除外

1. Symantec Enterprise Protection Managerにログインします。
2. 左側のペインで**Policies**をクリックします。
3. [Policies] リストの下にある[Exceptions] エントリを選択します。
4. 新しい例外ポリシーを追加するか、既存の例外ポリシーを編集できます。
5. ポリシーを開いたら、[Exceptions] をクリックします。
6. [Add] ボタンをクリックし、リストから[Windows Exceptions] を選択して、サブメニューから[Folder] を選択します。
7. [Add Security Risk Folder Exception] ダイアログで、[Prefix variable] ドロップダウンメニューから[PROGRAM_FILES]を選択し、[Folder]フィールドにConnectorバージョン5.1.1以降の場合はCisco、それ以前のバージョンの場合はSourcefireと入力します。[Include subfolders] がオンになっていることを確認します。
8. [Specify the type of scan that excluded this folder] メニューで、[All] を選択します。
9. [OK] をクリックします。
10. この例外は、AMP for Endpoints Connectorがインストールされている組織内のすべてのコンピュータで使用してください。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。